



## Society 5.0 への挑戦

# 「超スマート社会」における 研究と教育を考える シンポジウム



日時：2018年9月29日(土)  
13:00～15:30

参加費：無料

会場：セルリアンタワー東急ホテル（渋谷）

### プログラム

- 12:30 開場
- 13:00 [学長挨拶] 三木千壽（東京都市大学 学長）
- 13:10 招待講演① (IoT 関連)  
森川博之氏（東京大学 大学院工学系研究科 教授）
- 13:50 Coffee Break
- 14:10 招待講演② (ビッグデータ関連)  
詹文男氏（Dr. Victor Tsan, 台湾・産業情報研究所”MIC” 所長）
- 14:50 知識工学部・知能情報工学科の目指す教育・研究  
森博彦（東京都市大学 知能情報工学科 主任教授）
- 15:25 [閉会挨拶] 田口亮（東京都市大学 知識工学部長）

### 【シンポジウム趣旨】

平成31年4月から東京都市大学・知識工学部は情報科学科、知能情報工学科、自然科学科の3学科体制に改組します。すなわち、知識工学部においては本格的な情報系学科（情報科学科と知能情報工学科）を2つ持つ体制となります。

平成28年度からの5年間の我が国の科学技術の振興に関する施策は「第5期科学技術基本計画」に基づいて行われていますが、その計画の中で「超スマート社会」を世界に先駆けて実現していくこと目指しています。知識工学部が情報系2学科体制とすることで「超スマート社会」の実現を図り、その社会を支える人材の養成を担うための体制が整ったことを意味します。

本シンポジウムでは知識工学部が目指す「超スマート社会」における研究・教育像の一端を国内外で活躍される招待講演者によって明らかにします。さらに、平成31年度4月からスタートする知能情報工学科の教育のあり方とその特徴を、研究については事例を含めながら、それぞれの紹介を行います。